

ご意見箱に占める苦情の割合

解説	苦情の割合は年々減少傾向にあります。特に待ち時間に対してのご意見を多く頂いておりましたが、診察順が分かるよう、番号表示モニターの設置や予防枠の改善等を行い、苦情は少しずつ減少しています。
算定式	$\frac{\text{分子} : \text{苦情に関するご意見の件数}}{\text{分母} : \text{ご意見箱への投函件数}}$

